



鹿島中学校だより 卯月
和・輪・我 4月
 平成22年4月発行
 薩摩川内市立鹿島中学校

藤の花に思う

校長 河野 通芳

中学校の校舎前に藤棚があります。平成3年に当時PTA会長をされていた橋野與大さんが中心となって、いろいろな苦勞の末、造成してくださったそうです。ここ数年は花が咲かず、周りも草ぼうぼうで、残念な思いをしていました。そこでなんとかしよう一念発起し、2月末に職員総出で剪定をし、根本に腐葉土や枯れ草を施しました。同時に、埋め込んであった丸太を撤去し、根本以外には砂利を敷き直したところ、見違えるようにきれいにリニューアルできました。

この場所は、造成時に「愛郷の広場」と名付けて、緑陰読書や生徒の語らいの場にと作られたということですが、やっとその役目を果たせるまで整備できました。

藤の花の盛りは5月なので、今後は30センチほどの花房が、どんどん伸びてくれると思います。また、夏場には、葉をうっそうと繁らせ、夏の強い日差しを遮り、生徒たちに再び心地よい「愛郷の広場」をプレゼントしてくれると思います。そうなれば、ベンチでも置いて、生徒たちがほっとすることができる、鹿島中の「パワースポット」にしたいものだと思っています。

かめにさす藤の花房みじかければ たたみの上にとどかざりけり

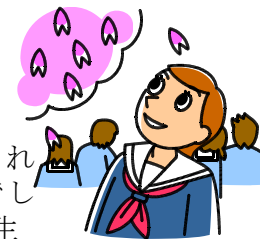
脊髄カリエスで寝返りさえもうてないほどの激痛に耐えながら、正岡子規は、妹が床の間の瓶にさした藤の花房を見て、限りある我が命と藤の花房を重ね合わせてこう詠んでいます。

鹿島の自然の中で、たくましく蘇った藤の花を見て、生徒たちは何を感じるのでしょうか。藤棚の花房はきつとどんどん伸びて、みんなの目を楽しませてくれるでしょう。同時にどんな難しい状況でも、がんばれば何かを成し遂げることができることを、生徒たちに教えてくれるのかもしれない。

藤の花のエールを無駄にしないように、今年も生徒と職員が一体となってがんばっていきますので、地域の方々もご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。



第63回入学式



4月6日(火)第63回入学式が挙行されました。今年度の入学生は英里さん一人でした。しかし、その態度は大変立派で新1年生



平成22年度入学式記念写真

としてふさわしい姿でした。特に新入生誓いのことばでは、これからの抱負が的確に書かれていました。活躍が大変楽しみです。在校生の歓迎のことばも2年生らしい落ち着きのある内容と態度でした。



在校生お迎えの言葉

さらに、今年度の留学生と在校生の対面式も行われました。式に参加してくれた小学生も交えてお互い自己紹介をしました。中学生の留学は継続も含めて5名となりました。あいさつからは、ここ鹿島を第2の故郷としてがんばっていくという決意が伺えました。

また、本校職員は昨年度と同じです。これで、昨年度の経験を生かした教育が可能となりました。生徒のために全員でスクラムを組んで努力していきます。よろしくお願いいたします。



新入生誓いのことば



小中留学生紹介

5月の行事予定

- 12日(水)：家庭学習の日
- 13日(木)：天草採り(小中一貫)
- 17日(月)：中間テストに向けての部活動休止
- 20日(木)：中間テスト(~21日)



5月の生活努力目標

学習しやすい環境を作ろう

一事徹底事項

整理整頓の徹底

(机の中、鞆だな、鞆の中など)

充実！ 授業参観・学級PTA



第2学年PTA

14日に授業参観、PTA総会、学級PTAが行われました。PTA総会では新年度の役員・予算等が決定・承認されました。1年間、よろしくお願いいたします。授業参観・学級PTAも円滑に進みました。

【平成22年度PTA役員】

PTA会長：正義さん PTA副会長：ひとみさん

会計監査員：晴美さん、美彦さん

研修部長・副部长

和昭さん、晴美さん

事業部長・副部长

直喜さん、和生さん

学級評議委員

1年：幸子さん

2年：弘江さん

3年：亜矢子さん



第3学年授業参観

充実の各教科

各教科、昨年度よりも充実しています。今年度は、永山教諭が技術を、前村教諭が美術を担当しています。二人とも前任者のアドバイスと自分の工夫を織り交ぜ授業を行っています。

また1年の授業は2年との合同学習や短学活を行っています。一人であることをチャンスととらえ、他の学校ではできない取組を推進していきます。取組の成果はホームページや授業参観をご覧ください。



3年技術の授業



1・2年合同道徳

- 21日(金)：不審者対応訓練
- 25日(火)：避難訓練(地震) 教育相談(~6/4) 納金日 歯科検診
- 31日(月)：司書補来校